

史跡ウォーク

平安宮跡をめぐる 2015

平安京の中核であった平安宮は、現在の一条通・大宮通・二条通・御前通に囲まれた位置にありました。ここでは、国政に関わる重要な儀式や政務が執り行われるとともに、天皇を中心とする後宮文化が花開き、源氏物語の舞台ともなりました。

史跡ウォーク「平安宮跡をめぐる 2015」では、平安宮の中心部分の豊楽院跡・大極殿跡・内裏跡を中心に、石碑や顕彰板をめぐることで、現在は市街地となった平安宮跡の古の姿に思いを馳せていただきます。

◎日 時 平成27年6月6日（土） 午前10時～12時（少雨決行）

受付後随時出発

◎集合場所 京都アスニー（京都市生涯学習総合センター）1階ホール

※午前9時45分受付開始（10時30分受付締切）

京都市中京区丸太町通七本松西入聚楽廻松下町9-2

市バス15・93・202・204号系統「丸太町七本松」下車徒歩3分

市バス6・10・46・201・206号系統「千本丸太町」下車西へ徒歩5分

◎コース 京都アスニー平安京創生館【出発】⇒ 豊楽院殿跡 ⇒ 大極殿跡 ⇒ 朝堂院跡 ⇒ 内裏跡 ⇒ 内酒殿跡 ⇒ 中務省跡 ⇒ 鶴池【解散】

◎参加人数 先着100名

◎参加費 無料 申し込み不要

◎問合せ先 京都市考古資料館（電話：075-432-3245）

《主催》 西陣歴史の町協議会

公益財団法人京都市埋蔵文化財研究所・京都市考古資料館



豊楽殿跡



大極殿跡石碑



内裏桐壺跡顕彰板